



～ ふるさとを愛し 自ら学び 未来に挑戦する建屋っ子の育成 ～

建小だより

養父市立建屋小学校 学校だより

令和4年11月14日 No.17



自ら考え、行動する「たきのやっ子」に

11月9日(水)は、「そうあんくんの日」でした。子ども達が「そうあんくん新聞」に記入する振り返り(感想)や家族の皆さんからのコメントを読むのが、私の楽しみの一つになっています。1年生も回を重ねるごとにお手伝いの内容がグレードアップしてきました。どんなお手伝いをしようかと考え、工夫しながら取り組んでいる様子が伝わってきて嬉しくなります。また、家庭での親子のやりとりや、得意げな子ども達の様子が目に浮かんで来て、微笑ましく感じます。



○きょうのお手つたいは、おふろそうじでした。すぽんじですみずみを、一ばんがんばってそうじしました。思ったよりたのしかったので、またやりたいと思います。じしゅ学しゅうでは、たべものの本を読みました。おいしそうなるぷるのゼリーを見つけたので、つくってみたいです。(2年児童)
★きょうは、とてもじょうずに時間がつかえたね。ばっちりです。ふりかえりも、とてもわかりやすくかいています。(保護者より)

★モーターづくり、モーターをつかった研究にむちゅうになりましたね。これこそ、「そうあんくんの日」らしい自ら学ぶしせいだね。(2年保護者より)



11月の生活目標

気持ちの良い
言葉を使おう

「精思力践」(せいしりきせん)

こま
ふかく細かく思い、
じっせん
力いっぱい実践すること。



第2回中学校登校
11月8日(火)

理科：酸性とアルカリ性



国語：物の数え方



放課後は「部活動体験」



他校の児童とも随分打ちとけたようで、仲良く会話する姿が見られました。理科の授業では、BTB溶液やフェノールフタレイン溶液を用いて、食塩水やお酢・石灰水など6種類の水溶液が「酸性」なのか「アルカリ性」なのかを調べる実験が行われました。このほか、国語や社会、総合(食育)の授業、部活動体験にも参加し、児童は中学校入学への決意を新たにしていました。

オープンスクール 「たきのや festival」

秋のオープンスクール（11月4日～5日）が終了。新聞報道の影響もあってか、2日目の「たきのや festival」には、延べ197名の来校者がありました。ありがとうございました。

● 9:30～10:15

オープンエレメンタリースクール（小学校体験）



*市内の5歳児を対象に毎年実施しています。今回は12名の園児が保護者と一緒に参加。1年生の児童10名も一緒になって、ALTのハナ先生と外国語活動を楽しみました。1～7までの数字を使った歌や○×クイズ、ナンバーグループゲームをして盛り上がりました。

● 10:30～11:15 「第1回スピーチコンテスト」ビデオ上映

早く来校された方に観ていただけたらと、校内の記録用ビデオをそのまま放映したので、「雑音が入り聞きづらかった」とのご意見をいただきました。家庭用ビデオでの撮影、加えて音響も不十分な中での放映ですので、その点につきましてはどうぞご了承ください。

● 11:15～12:15 「ふるさとたきのや物語」上演



1・2年「おれたちオオサンショウウオ」

3年「能座での米作り物語」

4・5年「ちょんまげ寿司物語」



6年「熊野（ゆうや）物語」



全校合唱「ふるさとの風」

*ふれあい田んぼで育てたうるち米をアムナックでお餅にいただき、PTA研修委員会の皆さんが配布してくださいました。日頃からお世話になっている地域の皆さんに、感謝の心をお届けすることができました。

● 13:30～14:15 「ふるさとキャリア学習会」 講師：田淵 伸司選手

PTAの教育講演会と兼ねて実施した「ふるさとキャリア学習会」では、2022北京パラリンピックでスノーボード日本代表となられた田淵選手にお話をさせていただきました。講演後、愛用のスノーボードを拝見したり、世界大会で受賞された際のメダルに触らせていただいたりしました。「世界」が身近に感じられた時間でした。



★1・2年：わくわく芋掘り



●3年合同社会見学～養父小・広谷小と一緒に